

# 特別ワークショップ：48時間デザインマラソン

Special Workshop: The 48 Hour Marathon for Universal Design

## 実施計画書

2010年 6月1日



国際ユニヴァーサルデザイン協議会  
International Association for Universal Design

# ●目次

- 開催趣旨
- 企画概要
- 運営体制
- チーム編成
- スケジュール
- プログラム
- 参加者募集要項
- チャレンジテーマ
- 会場周辺地図およびアクセス

# ●開催趣旨

本企画は、IAUDが2004年から取り組んでいるワークショップ活動 及び 2006年、2007年、2009年2月、2009年12月に実施した特別ワークショップ「48時間デザインマラソン」における、ユーザー参加型ユニヴァーサルデザインワークショップを基礎としています。

今回は、アクトシティ浜松を会場に開催予定の「第3回 国際ユニヴァーサルデザイン会議 2010 in はままつ」のイベントのひとつとして 国際色豊かな浜松を舞台に、具体的な地域環境にも目を向けながら、ユニヴァーサルで魅力的な生活情景が生まれる様々なデザイン提案を目指します。

IAUD会員や会員企業の現役デザイナーを中心に、マーケティング経験者やエンジニアも加わり、さらに海外からの参加者を募り、48時間のデザインワークショップを実施します。ワークショップをとおして、ユニヴァーサルデザイン活動への社会的認知を促し、次世代のリーダーの発掘と人材育成を目指します。

下記5項目を骨子に創造的なワークショップの実現を目指します。

1. デザイナー、エンジニア、マーケッター、研究者がユーザーの生活現場における様々な事象を体験することにより、実感に基づく気付きから創造力豊かなユニヴァーサルデザインのアイデアを獲得する。
2. 誰にでも優しく安心して社会参加できる生活環境の創造を、住空間、移動空間、労働環境、余暇、まちづくり、プロダクト、衣、食、メディア の視点から追求することで、地域社会へ還元できる具体的なデザインテーマを発掘しそのデザインをおこなう。
3. プレゼンテーションを公開審査の場とし、ユニヴァーサルデザイン活動に対する社会的理解と役割を多くの方に広く感じて頂く。
4. 短時間で調査・企画・発想・プレゼンテーションまでこなす集中力を養い、ITを駆使したデザイン開発技術の向上を目指す。
5. 本ワークショップの活動記録や各チーム間の情報共有の推進を目的に参加頂く学生アシスタントを通し産学協働の場をつくることで、将来のユニヴァーサルデザインを担う人材育成を目指す。

# ●企画概要

- 名称 : 特別ワークショップ:48時間デザインマラソン  
(Special Workshop: The 48 Hour Marathon for Universal Design)
- 開催日程: 2010年10月31日(日)~11月3日(水)  
※11月3日(水):参加メンバーによる「振り返りの会」実施予定。  
可能な限りご参加下さい。
- 開催場所: 静岡文化芸術大学  
〒430-8533 浜松市中区中央 2-1-1  
TEL:053-457-6111 FAX:053-457-6123  
<http://www.suac.ac.jp/>  
: アクトシティー浜松(発表、審査)
- 運営 : 国際ユニヴァーサルデザイン協議会(IAUD)
- 協力 : 未定
- 活動概要: IAUD会員 および 国内外から募集された参加者は、あらかじめ決められた6名のチームリーダーの下、6つのチームに分かれて編成されます。各チームは当日発表されるテーマに基づき48時間という限られた時間内に競争設計を行います。48時間の前半は主に、ユーザーと共に生活現場へ出かけ、様々な問題点を抽出することに費やされます。後半は主に、デザインの総合化とプレゼンテーション資料作成に費やされます。最終日には、趣旨に賛同し見学頂ける全ての来場者 及びマスメディアに対し公開プレゼンテーションを行い会議参加者の公開審査を経て優秀作が表彰されます。

# ●運営体制

- 運営事務局 (Secretariat) :  
「国際ユニヴァーサルデザイン協議会 (IAUD)」  
International Association for Universal Design
  
- 監修 (Supervisor) :  
金沢美術工芸大学教授 荒井利春 (あらい としはる)
  
- オブザーバー (Advisory Observer) :  
Senior Research Fellow Royal College of Art Helen Hamlyn Centre  
Julia Cassim (ジュリア カセム)
  
- 運営責任者 (Director) :  
「IAUD普及事業委員会」委員長 牧野克己 (まきの かつみ)
  
- 運営副責任者 (Deputy-Director) :  
「IAUD普及事業委員会」副委員長  
大島 誠 (おおしま まこと) / 藤井 浩美 (ふじい ひろみ)
  
- 現場責任者 (On the spot Responsible Official) :  
「IAUD普及事業委員会」メンバー  
秋谷 英紀 (あきや ひでき) / 齋木 英志 (さいき ひでし)
  
- 会計 (Accountant) :  
「IAUD普及事業委員会」メンバー  
中岸 裕子 (なかぎし ゆうこ)
  
- 機器・機材・会場準備 (Machinery & Materials / Place management) :  
「IAUD普及事業委員会」メンバー  
新木 英和 (しんき ひでかず) / 君塚 亮之 (きみづか あきゆき)
  
- WS運営サポーター (WS Operation supporter for the day) :  
各種運営サポート および 写真・動画による活動記録と動画編集。  
各チーム担当者 1名、計6名を「公募」予定。

# ● チーム編成

## ■ 全6チームを編成

### ■ 1チーム 構成メンバー内訳

- ・チームリーダー.....1名
- ・ユーザー1名..... 1名
- ・デザイナー / エンジニア / マーケッター .....5名
- ・学生ボランティア.....2名
- ・運営サポーター..... 1名

---

計 10名 / チーム

### ■ チームリーダー :

創造的なユニヴァーサルデザイン活動の実績を積んだ6名のデザイナーを、IAUD会員 または IAUD会員企業内より招聘し、それぞれのチームリーダーとします。チームリーダーはチームメンバーと協議の上、与えられたテーマに基づきソリューションを導きます。

### ■ デザイナー / エンジニア / マーケッター :

IAUD会員企業 および 国内外より募集した若手のデザイナー、エンジニア、マーケッター 計30名を 6つの混成チームに分けます。

それぞれのチームには、同一の企業から2名以上参加できないこととします。募集 および チーム編成は事務局で行います。

# ●チーム編成

## ■ユーザー:

車いすを使用されているユーザー [2名]、視覚に障がいのあるユーザー [3名]、聴覚に障がいのあるユーザー [1名] を各チームに1名ずつ配属します。

ユーザーは高い社会参加意識と共に、各種コミュニケーション手段により自身の考えを伝えることができる方を、静岡県・浜松市の協力により募ります。

具体的には、自身の身体機能特性や道具、設備機器との関係を

チームメンバーに説明するとともに、実際の生活現場でどのような問題や事象が発生するかをチームメンバーと具体的に確認したり、デザインへの助言を行なって頂きます。

## ■学生ボランティア:

それぞれのチームには、2名の学生ボランティアが付きチームをサポートします。学生ボランティアは、次の役割を担える方とします。

- ① ユーザー介助
- ② デザインワーク補助
- ③ 視覚障がいを持つユーザーへの情景描写（情景を言葉で表現）
- ④ ワークショップ活動の詳細記録

ワークショップ初日(10/31)にチーム間交流会を実施します。

交流会は各チーム情報交換の場とし、主に、屋外サーベイの結果をビジュアルを中心にまとめ、学生ボランティアから報告して頂きます。

## ■運営サポーター:

それぞれのチームには、1名の運営サポーターを配置します。

主な役割は、ワークショップ活動での撮影記録(写真・動画)や編集作業、および事務局と連携した運営上の各種サポート活動となります。

# ●スケジュール

<10月31日(日)> ※都合によりスケジュール変更の可能性があります。ご了承下さい。

時間	スケジュール	会場
10時00分～11時00分	リーダー×ユーザー×荒井先生 ×スタッフ との事前打合せ	静岡文化芸術大学 南棟377教室
11時00分～12時00分	全参加者合同打合せ / テーマ発表	南棟377教室
12時00分～13時00分	チームランチョンミーティング	テーマ演習室(6室)
13時00分～17時30分	屋外サーベイ	屋外(生活現場/各チーム別)
18時30分～20時00分	★チーム間交流会 ※屋外サーベイ結果について 食事を取りながら情報交換実施	食堂
20時00分～21時00分	チーム作業	テーマ演習室(6室)

<11月1日(月)>

8時30分～21時00分	チーム作業	テーマ演習室(6室)
--------------	-------	------------

<11月2日(火)>

8時30分～12時00分	チーム作業	テーマ演習室(6室)
【 部屋の掃除(使用前状態へ復帰) / プレゼ準備 / 昼食 】		
16時30分～18時30分	プレゼンテーション 公開審査 および 表彰式	アクティシティ浜松
18時30分～20時00分	懇親会	検討中

<11月3日(水)>

9時00分～10時20分	特別セッション聴講	アクティシティ浜松
10時40分～12時00分	振り返りの会	アクティシティ浜松

# ●プログラム

10月31日(日)

<テーマ発表> 11:00-12:00

- 開会の辞
- 参加チーム紹介(リーダーからメンバー紹介)
- 参加者代表挨拶
- 開催概要説明・テーマ説明

<チーム作業 > 12:00-21:00

- チームランチョンミーティング 12:00-13:00
- 屋外サーベイ 13:00-17:30
- チーム間交流会 18:30-20:00 …各チームの学生ボランティアより発表

11月1日(月)

<チーム作業> 8:30-21:00

11月2日(火)

<チーム作業 > 8:30-12:00

<プレゼンテーション> 16:30-17:46

- 活動経緯紹介
- プレゼンテーション……………1チーム:プレゼ 8分+準備 3分

<投票・表彰> 17:46-18:30

- 投票・表彰・結果発表・賞状授与…参加者全員登壇
- 作品および全体講評(荒井教授 & ジュリア・カセム氏)

<懇親会> 18:30-20:00

11月3日(水)

<特別セッション聴講> 9:00-10:20

<振り返りの会> 10:40-12:00

# ●参加者募集要項

- **応募資格:** チームデザイナー／IAUD会員 および 国内外で活躍されているプロのデザイナー、エンジニア、プランナー諸氏（国籍不問）
- **募集期間:** 2010年6月14日(月)～2010年10月1日(金)
- **募集人員:** チームデザイナー 計36名(6グループ)  
学生ヴォランティア 計12名(6グループ)  
運営サポーター 計 6名(6グループ)  
※定員となり次第募集を締め切らせて頂きますので ご了承下さい。  
※リーダー6名は、主催者側にて招聘予定
- **応募方法:** <http://www.iaud.net/> より応募用紙をダウンロードし  
必要事項をご記入後、メール 又は FAXにて**IAUD事務局へ送付**下さい。不明な点はIAUD事務局までお問い合わせ下さい。  
Tel : 045-901-8420 / Fax: 045-901-8417 / Mail: info@iaud.net
- **参加費用:** 50,000 円／人（ユーザー、学生ヴォランティアは無料）  
※特典として、ワークショップグループ活動に支障をきたさない範囲で  
国際会議(有料)へも参加頂くことができます。  
(注意: 交通費・宿泊費は参加者 個人負担となります)
- **宿泊施設:** チームデザイナーはIAUD事務局が手配するホテルに宿泊して頂きます。  
※学生ヴォランティア、運営サポーターの宿泊は希望者のみ。  
宿泊施設は、チームデザイナーと同じホテルを手配します。
- **設 備:** カラープリンター、コピー機、活動に必要な一部の画材、  
用具(模造紙、付箋紙、マーカー、マスキングテープ、  
カッティングボード、カッター、定規など)はIAUDが用意致しますが、  
以下の備品は、参加者各自でご用意ください。【ラップトップPC、  
ビデオカメラ、製図用具、スケッチブック、デジタルカメラ 等】  
(注) パワーポイント2007 及び Mac用パワーポイントの使用は不可とします。

## ■ 産業財産権等の取り扱いについて

デザインマラソンの過程で生じた著作物に係る著作権はIAUDに帰属します。  
デザインマラソンの過程で生じた発明、考案または意匠の創作に関する特許、  
実用新案登録および意匠登録を受ける権利ならびに当該権利に基づき取得する  
特許権、実用新案権および意匠権はIAUDに譲渡もしくは実施許諾頂きます。  
また、デザインマラソンの成果をメディア等へ公開するにあたって、参加者の  
肖像を使用させて頂くことがあります。」

# ●チャレンジテーマ

本ワークショップは、ユーザーと作り手が課題を共有し、新たな発想へつなげていく「対話実践型」ワークショップです。

今回の参加者には、ワークショップを通しユーザーの生活現場を直に体験し、実感に基いた創造力豊かなユニヴァーサルデザインのアイデア展開とそのデザインを目指して頂きます。

## 【テーマ範囲】

誰にでも易しく社会参加できる生活環境全体の最適化について、様々なプロダクト、サインなどについてご提案頂きます。提案内容は、ユーザーと共に確認した切実な問題に基づきデザインされ、そのエリアでの生活情景をさらに魅力的でユニヴァーサルなものとしていけることを条件とします。詳細はワークショップ当日に発表します。

## 【審査基準】

提出作品は下記の内容で審査されます。

- (1) ユーザーの思いやニーズに対して深い洞察がされているか。
- (2) 社会参加を促し、公益・公共に資する提案になっているか。
- (3) 創造的なアプローチが示されているか。
- (4) アイデアとメッセージが的確にリンクし魅力的な提案となっているか。
- (5) 機能や素材・生産特性が心ときめくデザインに融合化されているか。

## 【プレゼンテーション・フォーマット】

プレゼンテーションはパワーポイント2003による表現を基本とし、8分以内で完結させて下さい。使用言語は、日本語／英語のどちらか、または両方とします。用意された5つの賞のうち「ベストデザイン賞」「ベストプレゼンテーション賞」は聴衆の投票によって決められます。また「チャレンジ賞」「未来技術賞」「チームシナジー賞」は、監修役である荒井利春教授および本ワークショップ実行委員会メンバーにより決定されます。

参加メンバーは、それぞれ使い慣れたラップトップPCを持参することをお勧めします。  
(注)パワーポイント2007 及び Mac用パワーポイントの使用は不可とします。

# ●会場周辺地図およびアクセス



## ■静岡文化芸術大学へのアクセス

- ・浜松駅から、徒歩約15分
- ・バスをご利用の場合：遠鉄バス（10分間隔で運行）  
浜松駅北口バスターミナル10番のりばから出ているバスは、  
全て静岡文化芸術大学を通過／バス停「文化芸術大学」下車
- ・浜松市循環まちバスくる・る（15分間隔で運行）  
浜松駅北口バスターミナル12番のりば「まちなか東ループ」  
バス停「文化芸大」下車  
※大学から浜松駅へは、「まちなか西ループ」に乗車